

■株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	3月
基準日	12月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL:0120-232-711 (通話料無料)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店
公 告 の 方 法	電子公告により行います。 ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
公 告 掲 載 U R L	http://corp.en-japan.com/

■お知らせ

株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式に関するお手続き用紙(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求につきましては、上記株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

0120-244-479(三菱UFJ信託銀行証券代行部) 通話料無料

0120-684-479(三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部) 通話料無料

インターネットアドレス: <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。



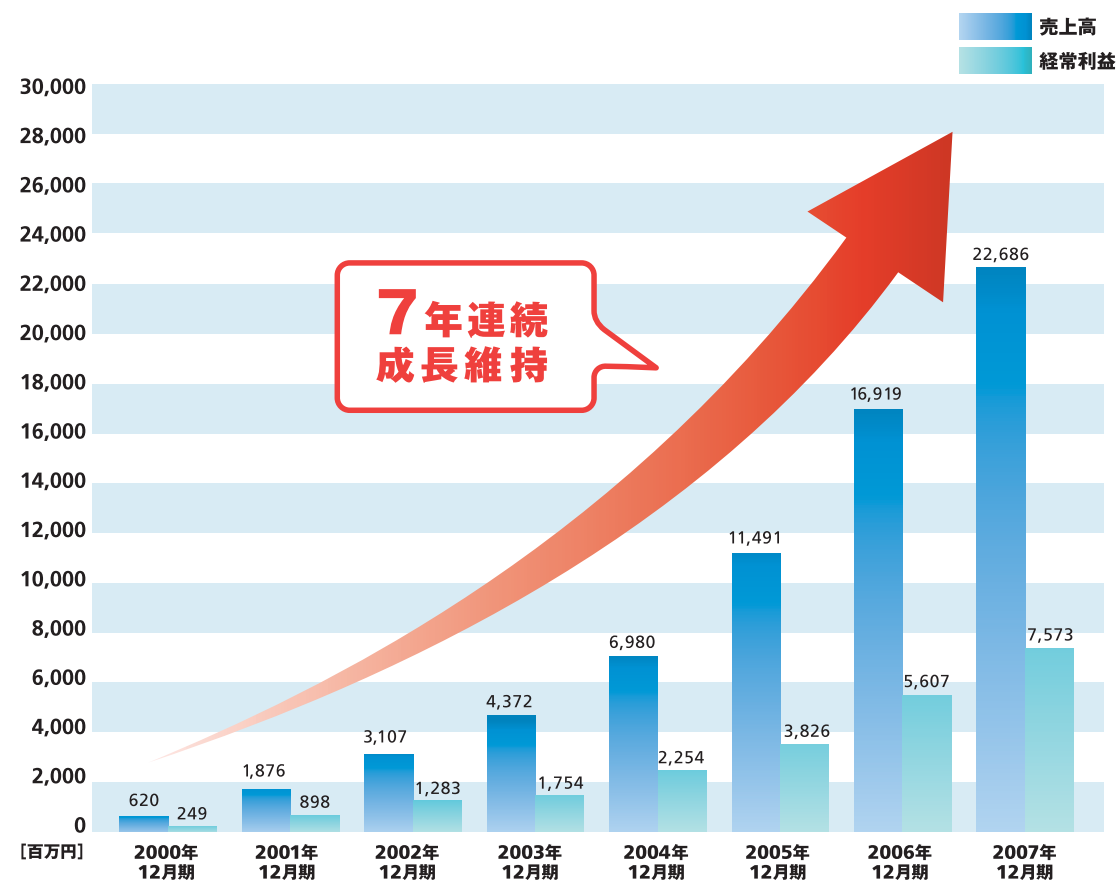
エン・ジャパン株式会社

エン・ジャパン株式会社

〒163-1324 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL:03-3342-4506 FAX:03-3342-4507
E-mail: ir-en@en-japan.com
URL <http://corp.en-japan.com/>



ネット求人広告専門No.1のエン・ジャパンは 設立以来7年連続の増収増益を 達成いたしました。



Q.1 2007年12月期の業績の概況をお聞かせください。

A 2007年12月期の売上高は前期比34.1%増の226億86百万円、経常利益は前期比35.1%増の75億73百万円、当期利益は前期比34.2%増の41億68百万円となり、7年連続の増収増益を達成しました。主力の「[en]社会人の転職情報」においては競合環境が激化する中、期中に業績予想を見直したものの、掲載社数・単価ともに最高値を更新し売上高は前期比38.8%増の127億37百万円となりました。質的No.1路線を追求してきた当社が、量的にも着実に成長した1年となりました。その他のサイトにおいては、「[en]転職コンサルタント」が前期比31.2%増の20億42百万円、「[en]派遣のお仕事情報」が前期比24.4%増の31億81百万円、「[en]本気のアルバイト」が前期比31.9%増の11億5百万円、「[en]学生の就職情報」が前期比30.2%増の32億54百万円となり、各サイトで売上が堅調に推移しました。

Q.2 「質」を重視した御社のサービスの強み、優位性についてお聞かせ下さい。

A 当社は1995年に転職サイトを立ち上げて以来、一貫して「転職は慎重に。」というコンセプトを掲げています。転職サイトを

を運営している会社が「転職は慎重に。」というのは、一見矛盾しているように見えますが、この言葉には、むやみに転職を煽る業界全体に警鐘を鳴らすとともに、簡単に転職を決めてはいけないう、求職者に向けた啓蒙の意味が込められています。

安易な転職は求職者にも求人企業にとってもいい結果を生みません。転職後活躍してもらうためには求職者に正直で詳細な情報、それらもなるべく客観的な情報を伝えて、慎重な判断をしてもらう必要があります。そのために当社では一社一社に取材を行い、第三者視点での情報提供を徹底しています。仕事の具体的な内容はもちろん、やり甲斐や厳しさについての記述、さらに社内の雰囲気をもっとも多く伝えることができるよう動画も撮影しています。これらは大変な手間がかかるため他社はやりたがりませんが、当社は全社員が一体となり、信念をもって実行し続けています。

その結果、求職者からは、求人情報の客観性・情報の充実度という観点で高い支持を得ており、サイボウズ・メディアアンドテクノロジー社が2007年7月に発表した「転職サイト比較調査2007」(過去1年以内に転職サイトを利用した転職者1,182名を対象)では、総合評価第1位を獲得することができました。見やすく、選びやすく、「信頼できるサイトである」という評価とともに、知名度においても業界No.1となりました。求人企業からも「良い人材を採るならエン・ジャパンの



「縁(en)」の由来

人と人、人と物事を結びつける不思議な力やめぐり合わせを「縁」といいます。[en]とは「縁」に由来しています。Employment Netの頭文字と一致したのも、一つのめぐり合わせだと感じています。私達は、創業以来、転職市場におけるベスト・マッチングを支援しています。

代表取締役社長
越智 通勝





媒体が信頼できる」と評価され、今日まで順調に事業拡大を続けることができました。

Q.3 今後の求人広告マーケットの動向は いかがでしょうか。

A 求人広告マーケットにおいては一部の地方圏でまだ紙媒体が残っているものの、主要都市圏においては、ここ数年の急速なネット化により既にネットが主流となっています。したがって、今後のネット求人広告マーケットは、各社が一斉に伸びる時代から、競合同士のシェア争いの時代に入ります。当社は今後、市場の中で他社のシェアを獲得していくことにより、更なる売上拡大を目指します。これまで、競合各社の激しい値引き攻勢を受けてきましたが、当社だけが一切値引きせず、質も落とさず、シェアを拡大してきました。求人企業が求めているのは広告の値段ではなく、活躍してくれる人材の採用です。この原理原則にフォーカスしている以上、採用効果にこだわる当社には、決して他社には負けない優位性があると考えています。

Q.4 新規事業を含めた今後の事業戦略は どのように展開していくことになるでしょうか。

A まず、既存の採用ビジネスにおいては着実にシェアを拡大するとともに、今後は人材紹介市場も視野に入れる必要があると考えています。昨今の第2新卒ブームもあり、本来であれば求人広告が対象とすべき若年層の採用領域に、大手人材紹介会社が対象を広げています。これによって人材紹介市場は拡大を続けており、ネット求人広告とも大きく競合する存在となっています。当社は、採用アウトソーシング商品の強化などにより、人材紹介市場からの顧客奪取を図っていきます。また採用実務の代行に留まらず、転職サイトで保有する求職者データベースを利用し、企業の求めるターゲット人材をピックアップしたり、スカウトするサービスも今後強化していきます。これまで蓄積した質の高い求職者のレジュメデータベースは、将来の大きなポテンシャルとなります。

こうした展開も踏まえ、2008年12月期は売上高261億円（前期比15.0%増）、経常利益80億円（前期比5.6%増）を見据えています。

また、二つの新規事業をスタートさせています。一つはアルバイト求人分野における新サイトです。従来より正社員登用のあるアルバイト情報に限定したアルバイトサイトを運営してきましたが、この2月に、いよいよ一般のアルバイトを対象とした新サイトを立ちあげ、約2,000億円規模と推定されるアルバイト市場への本格参入を果たしました。当社はかねてより、アルバイト就業者の労働に対する意識の低さを問題視しておりました。この新サイトを通じて、単なる小遣い稼ぎの手段となっているアルバイトを、自らの付加価値を高める「学び・成長の場」と発展させるべく啓蒙活動を行っていきます。従来の正社員登用向けアルバイトサイトは、売上高約11億円（2007年12月期）に成長しましたが、3年後の2010年には、新サイトと合わせて売上高40億円を目指しています。

もう一つは、既存の採用ビジネスとは異なる新分野において、2007年12月に「[en] 高校生」というモバイルSNSサイトをオープンしました。高校生のための、安全で健全なモバイルコミュニティの創出のため、実名登録と厳正な入会審査、24時間の厳戒な監視など、

万全の体制を敷いております。また、高校生が熱中できるコンテンツ等のコンテンツも提供していきます。「[en] 高校生」については、2010年には売上10億円規模のメディアに育てたいと考えています。このように、採用ビジネスにおいては、中途、派遣、新卒、アルバイトとその対象範囲を広げながら、成長を維持してまいります。その成長の過程で得た収益によって、次の新しい事業への投資を行っていきたくと考えています。

新規事業においてはM&Aも含め、数年のうちにいくつか新しい事業を立ち上げたいと考えています。本業がまだまだ成長しているうちに次の一手を打てることは、当社の「余裕」と見ていただければと思います。

Q.5 株主還元についてのお考えをお聞かせください。

A 株主還元にもいろいろ方法がありますが、配当以外の方法として「自社株買い」も検討し、2008年2月15日に自己株式取得に関する機関決定を行い、自社株買いを実施しております。

配当については、将来の発展に向けた大きな投資を行う場合を除き、配当性向25%程度を目安としています。当社は今後も成長を続けていく企業ですので、よりよい業績をもって皆様に報いていきたいと考えています。

Q.6 株主、投資家へのメッセージをお願いします。

A 1995年に代理店のスタイルから自分たちがメーカーとなり、コンテンツ（求人広告媒体）を作る側になったときに、「この業界は本当に求職者のことを考えているのだろうか」と疑問に思いました。応募数を増やすため、求人企業の良いところだけを伝えようとする広告業界と、いいところだけを見て入社し、現実とのギャップを感じて退職してしまう求職者。広告業界としては利益も上がっていいかもしれませんが、これからの日本を背負っていく若者が何の経験の積み上げもなく転職を繰り返すことが果たして日本の

ためになるのだろうか、という危機感を抱きました。

そして、この事業はきわめて社会性の高い仕事だと実感したことが、当社の理念の中の「社会正義性」という考え方が生まれたきっかけです。CSRという言葉が一般的に認知され、企業は「社会貢献」することで評価されますが、当社は事業の性格を考えて、「社会正義」というさらにワンランク上の概念を大切にしています。

「仕事」は人の一生を左右するという意味ではまさに人生そのものです。われわれは責任のある大切な事業に携わっているという自覚をもって、事業の発展に取組んでまいります。

まだまだ社会のために当社が手掛けるべき事業は数多くあると考えており、その使命感に燃えているところです。私は、日本の将来や日本の社会について全く悲観していません。日本人は正直で誠実、かつ勤勉であり、我が国の将来の産業の発展、成長は確実です。そういう夢のある日本の将来においても、常に当社は模範的な企業でありたいと考えています。

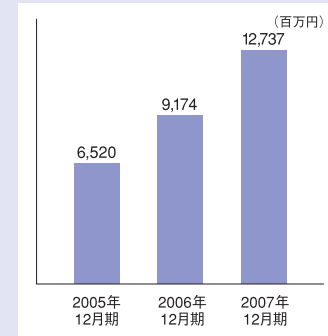
日本の社会、経済の発展を支える、当社の今後のビジネス展開にご期待ください。企業理念である「社会正義性」に共感いただき、株主として温かく見守り、応援していただければ幸いです。





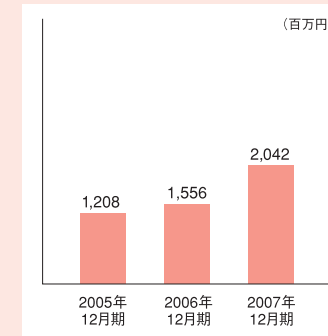
[en] 社会人の転職情報

- 2007年12月期の売上高は12,737百万円(前期比38.8%増)。
- IT、金融、メーカー業界が引き続き好調を維持。平均月間掲載件数が過去最高に。
- 会員数が順調に増加し、12月末時点で191万人に到達。前期比48.2万人(33.8%増)。



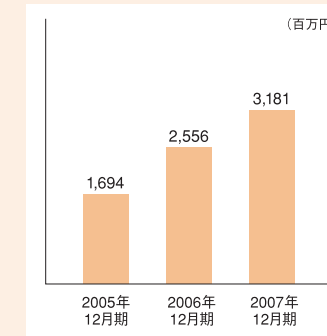
[en] 転職コンサルタント

- 好調な市況を背景に、2007年12月期の売上高は2,042百万円(前期比31.2%増)。
- 掲載社数は、12月末時点で385社。前期比71社(22.6%増)。
- 会員数も順調に伸び、12月末時点で40.3万人。前期比9.4万人(30.5%増)。



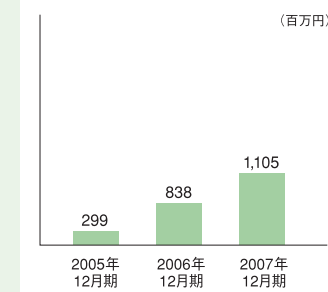
[en] 派遣のお仕事情報

- 掲載社数の増加により、2007年12月期の売上高は3,181百万円(前期比24.4%増)。
- 高い効果を背景に、掲載社数は順調に伸長。12月末時点で628社。前期比106社(20.3%増)。
- 会員数も順調に伸び、12月末時点で43.3万人。前期比10.4万人(31.6%増)。



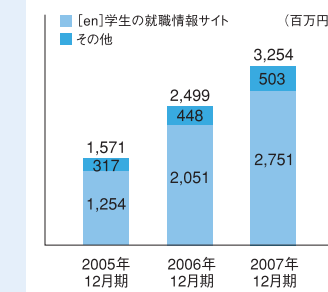
[en] 本気のアルバイト

- 販売・流通系の職種が引き続き好調で、2007年12月期の売上高は1,105百万円(前期比31.9%増)。
- 会員数も順調に伸び、12月末18.8万人。前期比6.3万人(50.4%増)。モバイルサイトも好調で、アクセス数は前期比3.7倍、応募数は前期比2.7倍に増加。
- 2007年間で、1,645名のフリーターを正社員化。



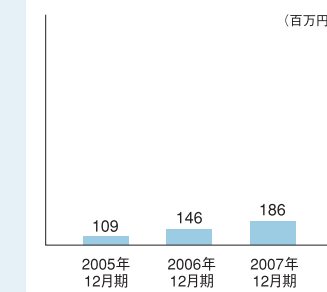
[en] 学生の就職情報

- 2007年12月期の売上高は、3,254百万円(前期比30.2%増)。
- 2007年10月オープンサイトの12月末時点の掲載社数は1,415社。対前年サイト比243社(20.7%増)。
- 同サイトの会員数は12月末時点で31万人を突破。対前年サイト比50.7%増。会員数増加率業界No.1。



教育・評価関連事業

- 2007年12月期の売上高は、186百万円(前期比27.5%増)。
- 顧客企業の採用人材の活躍と定着のための研修が好調。
- 当社社員の新人教育や既存社員の研修など社内教育を一貫して担当。

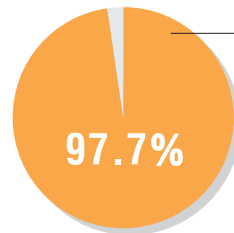


Topic 1

当社の満足度調査で、 9割以上が「満足」。

当社が実施した満足度調査において、求職者・求人企業の満足度がいずれも90%を上回りました。求職者には詳細かつ客観的な求人情報を、求人企業にはターゲットへの訴求効果の高い求人広告を適正価格でご提供している点をご評価いただきました。

求職者満足度



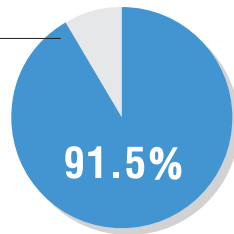
「[en] 社会人の転職情報を今後も利用したい」とお答えいただいた求職者の割合

【調査概要】

調査方法: インターネットによるアンケート調査
調査期間: 2007年12月15日～2007年12月28日
調査対象: [en] 社会人の転職情報に会員登録している求職者582名

求人企業満足度

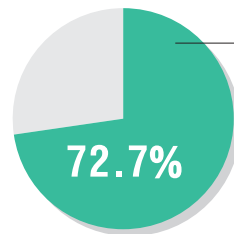
「今回の中途採用の際にも [en] 社会人の転職情報を利用したい」とお答えいただいた求人企業の割合



【調査概要】

調査方法: メールによるアンケート調査
調査期間: 2007年10月2日～2007年12月14日
調査対象: 2007年9月に [en] 社会人の転職情報に掲載していた企業512社

入社後活躍度®



「[en] 社会人の転職情報を通じて入社された方が、現在活躍している」とお答えいただいた求人企業の割合

【調査概要】

調査方法: 電話によるアンケート調査
調査期間: 2007年4月
調査対象: 2005年～2006年に [en] 社会人の転職情報を通じて採用した企業567社

Topic 2

サイボウズ・メディアアンドテクノロジー社のアンケート調査で、総合評価1位に選ばれました。

サイボウズ・メディアアンドテクノロジー社の「転職サイト比較調査2007」にて、「[en] 社会人の転職情報」が総合評価1位を獲得しました。総合評価は、「認知率」「訪問率」「定期利用率」「満足度」「信頼度」「利用意向度」「最も役に立った指標」の7つの指標から算出されます。そのうち、「名前を聞いたことがあるサイト(認知率)」「実際に訪問したことがあるサイト(訪問率)」「転職活動中に頻繁に利用したサイト(定期利用率)」の項目において全30サイト中、1位に選ばれました。

【調査概要】

調査方法: ウェブサイトを使ったアンケート調査
調査期間: 本調査 2007年5月16日～18日(事前調査2007年5月9日～13日)
調査対象: 過去1年以内の転職経験者かつ転職サイト利用者1,182名

名前を聞いた
ことがあるサイト

実際に訪問した
ことがあるサイト

転職活動中に
頻繁に利用したサイト



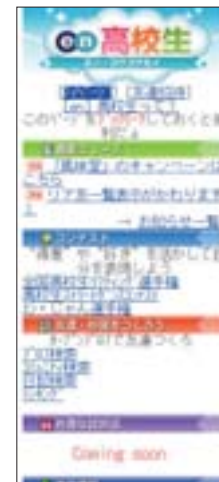
総合評価

1位

Topic 3

高校生限定のモバイルSNSサイト「[en]高校生」を開始!

2007年12月に、高校生限定のソーシャルネットワーキングサービス(以下SNS)のモバイルサイト「[en]高校生」を開始いたしました。当サイトは参加型のコンテンツをメインコンテンツとし、高校生が同じ趣味や得意分野を持つ仲間同士でコミュニティを形成する場を提供しております。これまでになかった安全で健全なモバイルコミュニケーションを実現するために、会員は高校生に限定し、実名登録をはじめとした厳正な入会審査や24時間365日のサイト監視体制を敷いております。今後は、大学や専門学校、一般企業が主催する語学やスポーツ、趣味といった幅広い分野のコンテンツの募集広告を集めるとともに、高校生の将来に役立つコンテンツを当社独自で企画する予定です。当サイトは、2010年に売上高10億円を目指しています。



Topic 4

一般のアルバイト求人広告市場に参入。

2008年2月、総合アルバイト情報サイト「[en]本気のアルバイト」をオープンし、約2,000億円規模と推定される一般のアルバイト求人広告市場へ参入いたしました。これまでの正社員登用ありの求人情報に限定したアルバイトサイトは「めざせ!正社員」というサテライトサイトに衣替えします。新サイトでは、働きぶりに応じて評価とミニボーナスがもらえるシステムを業界で初めて導入。労働に対する意識を高め、「学び・成長の場」としての有意義なアルバイト就業をサポートしていきます。当サイトは、2010年に売上高40億円を見込んでいます。

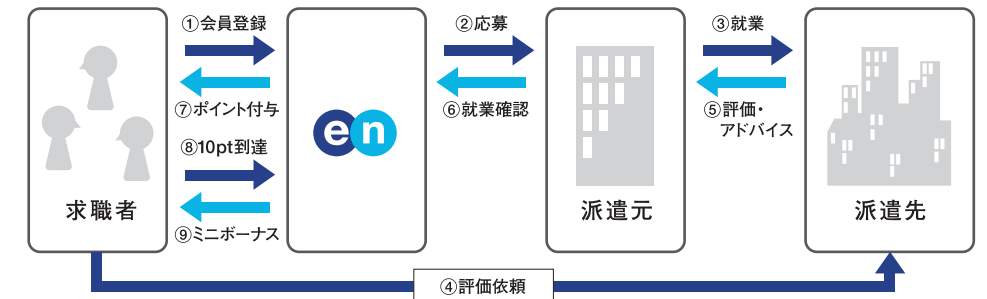


アルバイトで「評価」ポイントを貯めると、ミニボーナスがもらえる。

勤務終了後、職場の上司から仕事ぶりに対する「評価・アドバイス」を受ける仕組みを用意。評価に応じて付与されるポイントを貯めると、エン・ジャパンからインセンティブとしてミニボーナスが支給されます。

- 一般には公開されていない高時給のバイト情報を掲載。
- 会員登録制の導入により、質の高いマッチングを実現。

— 登録からポイント付与までの流れ —



業界初! 学びのアルバイトサイト
[en] 本気のアルバイト
2月25日オープン!

イメージキャラクターに堀北真希さんを起用。



財務諸表

■ 貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	2007年12月期	2006年12月期
資産の部		
流動資産	11,324	9,004
固定資産	7,057	5,125
有形固定資産	662	659
無形固定資産	1,087	849
投資その他の資産	5,306	3,615
資産合計	18,382	14,129
負債の部		
流動負債	5,160	4,518
負債合計	5,160	4,518
純資産の部		
株主資本	13,210	9,608
資本金	932	841
資本剰余金	1,399	1,307
利益剰余金	10,878	7,459
評価・換算差額等	10	2
その他有価証券評価差額金	10	2
純資産合計	13,221	9,611
負債純資産合計	18,382	14,129

■ 株主資本等変動計算書 2007年12月期

(単位:百万円)

	株主資本							評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 別途積立金	繰越利益剰余金				利益剰余金合計	
2006年12月31日残高	841	1,307	1,307	2,000	5,459	7,459	9,608	2	2	9,611
事業年度中の変動額										
新株の発行	91	91	91	—	—	—	183	—	—	183
剰余金の配当	—	—	—	—	△749	△749	△749	—	—	△749
当期純利益	—	—	—	—	4,168	4,168	4,168	—	—	4,168
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	8	8	8
事業年度中の変動額合計	91	91	91	—	3,419	3,419	3,602	8	8	3,610
2007年12月31日残高	932	1,399	1,399	2,000	8,878	10,878	13,210	10	10	13,221

■ 損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	2007年12月期	2006年12月期
売上高	22,686	16,919
売上原価	2,033	1,604
売上総利益	20,652	15,315
販売費及び一般管理費	13,088	9,710
営業利益	7,564	5,605
営業外収益	41	30
営業外費用	32	29
経常利益	7,573	5,607
特別利益	0	—
特別損失	245	16
税引前当期純利益	7,327	5,591
法人税、住民税及び事業税	3,366	2,655
法人税等調整額	△207	△170
当期純利益	4,168	3,105

■ キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	2007年12月期	2006年12月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,293	4,076
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,899	△2,986
財務活動によるキャッシュ・フロー	△564	△481
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増加額	1,830	608
現金及び現金同等物の期首残高	6,173	5,565
現金及び現金同等物の期末残高	8,003	6,173

会社概要・株式状況 (2007年12月31日現在)

■ 会社概要

商号	エン・ジャパン株式会社(en-japan inc.)
設立	2000年1月14日
本社所在地	〒163-1324 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
資本金	9億3,278万円
従業員数	1,138名

■ 役員 (2008年3月27日現在)

代表取締役社長	越智 通勝
常務取締役	鈴木 孝二
取締役	川本 剛
取締役	林 毅
取締役	河合 恩
取締役	藤野 孝
常勤監査役	下坂 博信
監査役	小川 秀俊
監査役	齋藤 舜也

■ 事業所

大阪	大阪府大阪市淀川区宮原3-4-30
名古屋	愛知県名古屋市西区牛島町6-1
横浜	神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-5
福岡	福岡県福岡市中央区天神2-12-1
神戸	兵庫県神戸市中央区明石町30
千葉	千葉県船橋市本町7-11-5
埼玉	埼玉県さいたま市大宮区仲町1-104
広島	広島県広島市中区袋町4-25
静岡	静岡県静岡市葵区栄町1-5
札幌	北海道札幌市中央区北三条西3-1

■ 株式の状況

発行可能株式総数	936,000株
発行済株式の総数	242,956株
株主数	7,004名

■ 大株主

株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
越智 通勝	42,924	17.67
有限会社エムオー総研	23,800	9.80
有限会社えん企画	23,800	9.80
株式会社日本プレーンセンター	23,800	9.80
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	14,455	5.95
越智 幸三	10,440	4.30
越智 明之	9,940	4.09
モルガンスタンレーアンドカンパニーインク	7,142	2.94
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,542	2.28
ゴールドマンサックスインターナショナル	5,011	2.06

■ 株式分布状況

